



大切な命を守る夏（自然災害、事故、熱中症、不審者などから）

（１）水難事故・交通事故を防ぐための対策

気温 40 度を超える過酷な暑さが今年も全国各地から伝えられる夏。この猛暑の中、各地の河川や海では、大人だけでなく小中学生を含む子供が死亡する水難事故が発生しています。本校では、夏休み前に、着衣水泳の指導を行い「水面に浮いて待つ」という練習をしました。

残り半分ほどとなった夏休みですが、本年度も「水の事故 0」の赤見小学校でありたいと願っています。地域の皆様やご家庭におかれましても水難事故対策として、裏面の資料を参考に今一度注意喚起をお願い致します。また、交通事故の予防も含め、子供たちが安全に留意した行動がとれるようご指導もお願いします。

（２）熱中症への対策

猛暑が続く状況では熱中症を予防することも大切です。学校では、2 学期も引き続き、教室の室温管理や給水タイムを実施しながら、児童の熱中症予防対策を進めつつ教育活動を進めていきます。夏休み中も、熱中症予防のためにお子さんやご家族の体調管理に気をつけていただいていることと思いますが、引き続きよろしくお願いします。

（３）自然災害への対策

7月28日に最大震度7の「令和8年熊本地震」が発生し、発生直後の建物の倒壊や火事、死傷者の数が増えていく様子、その後の避難生活の様子がメディアで報じられています。猛暑の中での避難生活は、私たちの想像をはるかに超える過酷なものに違いありません。命を思い、熊本を思い、無事と安全を願わずにはられません。

また、今夏も大雨特別警報が複数の県で発表され、河川の氾濫や土砂災害も多く発生しています。今後は台風の発生・接近なども心配される時期となります。いつ起こるかわからない自然災害に対しては、日ごろからできる限りの準備をしておくことが大切です。

（４）不審者による被害や虐待の予防・心の不安への対策

不審者による被害予防については、保護者の方だけでなく、地域で子供たちの安全を見守る体制が必要です。その上で、被害予防策として外出時の防犯ブザーの携帯と緊急時の使用、保護者不在時の注意点の伝達をお願いします。お子さんのスマホ利用などについては、特に SNS やインターネットの適切な利用についてご指導いただき被害を防止しましょう。また、2 学期からの登校に向けて、お子さんの気持ちの落ち込みなどがないかにも気を付けて様子を見守っていただきながら、残りの夏休みを安全・健康に過ごさせていただきたく存じます。

※赤見小ウェブサイトで本校の教育活動を紹介しています。→ <https://ichinomiya.schoolweb.ne.jp/2310147>



着衣泳指導（水難事故防止）



日傘の使用（熱中症予防）



毎月の避難訓練（地震対策）

セルフディフェンス講座
（不審者対策）交通安全教室
（交通事故予防）

水難事故を防止するために

- 立ち入り禁止区域には入らない。危険な場所には近づかない。
- 海や川が荒れている、荒れると予想されている場合は遊泳しない。
- 単独での行動はしない。保護者は子供から目を離さない。
- 特に慣れない水場ではライフジャケットを着用する。など



交通事故を防止、被害を軽減するために

- 交通ルールを守り、道路への飛び出しは絶対にしない。
- 自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう。
- 自動車も自転車も、歩行者の安全に気をつけましょう。
- 横断歩道を利用しましょう。横断中も左右の安全を確認しましょう。
- 信号のある交差点では、信号に従って通行する。渡る前に左右を確認。(止まる・見る・聞く・待つ)



熱中症に気をつけながら過ごすために(夏休み)

- こまめに水分補給をしましょう。外で運動をするときには、日陰の涼しい場所で休憩しましょう。
- 首元を冷やすネックリングやクールスカーフなどを使用して、暑さをしのぎましょう。
- 外出するときには帽子や日傘などを使用するとよいですね。日傘を使う時は周りに気をつけましょう。
- 暑い日の外での活動時は、マスクを外すようにしましょう。熱がこもりやすくなることもあり危険です。



地震への備えに気をつけながら過ごすために(一宮市ウェブサイトを参考)

- 家具・本棚などが固定されている。
- 家族が別々の場所で地震にあった場合の連絡方法を決めている。
- 停電しても、懐中電灯などで1週間くらい明かりを維持できる。
- 非常持ち出し袋が用意してある。
- ライフライン(電気・ガス・水道)が止まっても、保存食材で家族が3日間以上食べられる。
- 避難場所や避難経路について理解している。



など

赤見っ子 地域で守る その命 夏休み中も、地域ぐるみの見守りにご協力を！



見逃さないで！虐待のサイン

子どものサイン

- ☑ 子どもの泣き叫ぶ声や、保護者の怒鳴り声がよく聞こえる
- ☑ 身体がとても不潔で、季節に合わない服を着ている
- ☑ 不自然な傷や打撲のあとがある
- ☑ 表情が乏しい、活気がない
- ☑ 家に帰りがたらず、おびえている



保護者のサイン

- ☑ 強い不安や悩みを抱えている
- ☑ 子どもの養育について拒否的・無関心である
- ☑ いつも子どもに当たり散らしている
- ☑ 子どものケガについて不自然な説明をする
- ☑ 幼い子どもを家に残したまま外出している

「こうでなければ」と考えないで！ 子育てに正解はありません

完璧を目指さず、あなたのペースで大丈夫です。
それでも子育てがつらくついでに子どもにあたってしまう・・・

お住まいの地域の
児童相談所につながります



電話で相談する

※一部の都道府県からはつながりません。※通話料はかかりません。



これらは全部虐待です

身体的虐待

- ☑ 叩く、蹴る
- ☑ 首を絞める
- ☑ やけどをさせる など



性的虐待

- ☑ 性器を触る、触らせる
- ☑ 性器や性交を見せる
- ☑ 裸の写真撮る など



ネグレクト

- ☑ 幼い子どもを家に残して外出する
- ☑ 食事を与えない
- ☑ 病院へ連れて行かない など



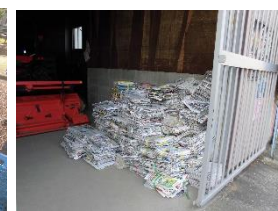
心理的虐待

- ☑ 無視する、暴言を吐く
- ☑ 他のきょうだいと差別する
- ☑ けんかを見せる など



【愛知福祉局児童家庭課の資料より引用】

8月資源回収 ご協力ありがとうございました



※赤見小ウェブサイトで本校の教育活動を紹介しています。→ <https://ichinomiya.schoolweb.ne.jp/2310147>

赤見小学校のウェブサイトをご覧ください